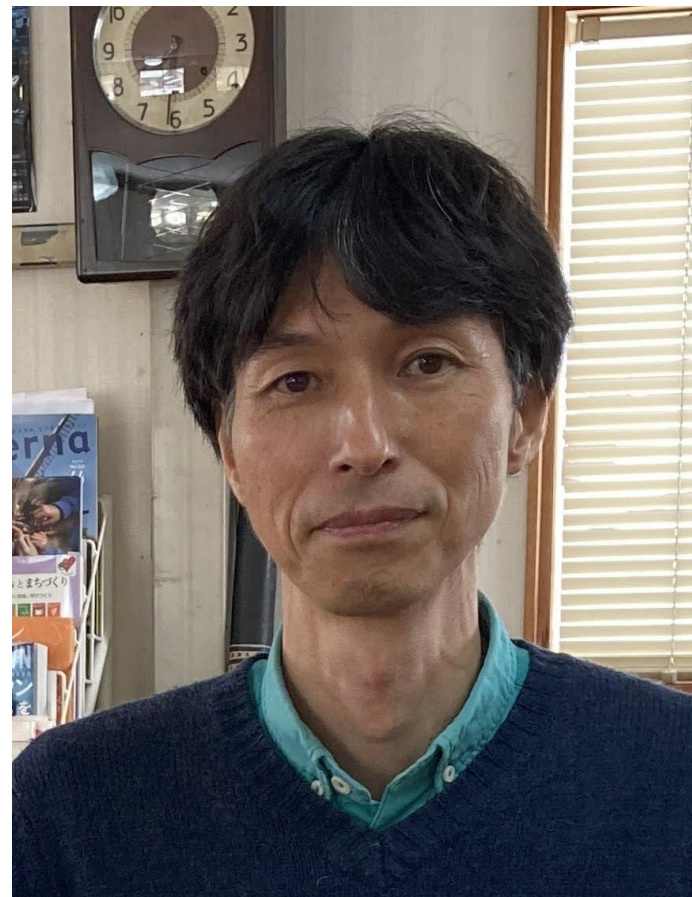


堺 勇人(さかい はやと)

環境市民プラットフォームとやま 常務理事/事務局長

環境問題と教育に関心を持ち、環境コンサルタント業と教育業(フリースクールおよび中高理科教員)に20年携わる。千葉県にて自給自足生活を実践中に東日本大震災を経験。2015年に富山県に移住し、富山県立大学地域協働コーディネーターを務める中で、富山県の環境活動家、本田恭子さんと出会い、SDGsを標榜した持続可能な共生社会実現を目指すプラットフォーム団体設立を共に目指す。2018年には一般社団法人環境市民プラットフォームとやま(PECとやま)を設立し念願を果たす。2020年に本田さんを亡くした後は、PECとやまの中心的存在として活動をしている。



みんなでミライ



一般社団法人 環境市民プラットフォームとやま(PECとやま)

Platform of Environmental Citizenship TOYAMA

SDGs達成に向けたローカルプラットフォーム

【目的】「みんなでミライ」を合言葉に、さまざまな環境・社会課題の解決に向け、市民をはじめ多様な主体のパートナーシップにより、国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」への取り組みを通して、地域と世界をつなぎ、持続可能で包摂的な社会をつくること。

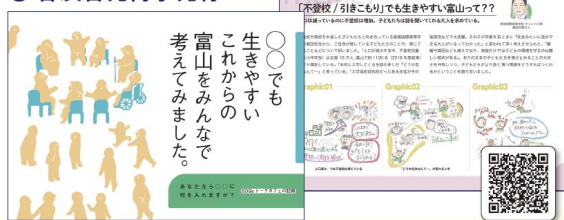
1. 情報と交流のプラットフォーム

● 富山と全国・世界の想いをつなぐ活動

→G7広島へ市民の思いを届ける「折り鶴プロジェクト」



● 普及啓発冊子発行



3. 地域と学校をつなぐESDの推進

→地域ESD拠点として、富山ユネスコ協会と連携した親子向けの事業



2. SDGs 達成に向けたパートナーシップの促進

● SDGs を具体課題と結びつけての周知/パートナーシップ実装促進

富山市SDGsアクションミーティング



Goal7: 小水力発電

Goal1: 地域食堂



Goal14: 野生動物との共存(クマの被害から考える)

南砺市SDGsカフェ



Goal2: 持続可能な農業

Goal14: 野生動物との共存(クマの被害から考える)

● 富山と海外をつなぐ

JICA北陸と連携した富山県をフィールドとした研修

☞再生可能エネルギー: 6カ国(フィジー、ジャマイカ、ケニア、モリシャス、メキシコ、ソロモン)の若手エネルギー担当者9名



☞自然共生社会づくり: 6カ国(カンボジア、ラオス、アルバニア、ボスニア・ヘルツェゴビナ、エクアドル、東ティモール)の自然資源管理に関わる中央及び地方自治体の政官もしくは関係団体職員8名



Webサイト



Facebook



Instagram



YouTube

